

第11回定期総会 開催!

平成27年5月24日 10時~12時 東久保町会館

平成26年度の実績を踏まえ、平成27年度の事業計画を、下記の通り決定した。

平成27年度事業計画の概要

◎協議会の全体計画

『まちづくりニュース』発行、『夢やさい』の販売、他地域との交流、先進事例や防災施設の見学、協議会10周年記録の集約・今後の推進体制の検討、等

○いえ・みち事業部

- 1) みはらし坂縁石後退・交差点付近支障電柱の移設等、地権者への協力依頼の実施。
- 2) 横浜市の七曲り坂付近狭隘道路拡幅事業への協力、建物不燃化対策助成制度のPR。
- 3) 空き家の再調査と仕分け、町内歴史調査による道路と町並み等の確認思い出マップの作成

◎まち・ぼうさい事業部

- 1) 大火災時に避難が出来るよう「西区火災避難マップ」の活用と展開
- 2) 防災広場への雨水タンクの設置
- 3) 「東久保町防災マップ」の見直し

◎災害対策合同本部

- 1) 防災拠点訓練時に自主防災組織による本部・支部他と被害状況等の情報連絡訓練の実施
- 2) 各町内「プロフェッショナル登録者」の活用等、災害対策本部と各支部との情報の共有化
- 3) 「防災備品リスト」による会館・防災倉庫保管の防災備品の定期点検(毎年1回)の実施



会長挨拶



棚橋副会長による事業報告



○新しい事業部会の体制

「いえ・みち事業部会」「まち・ぼうさい事業部会」が別々に会議を行ってきました。この度課題が狭まって共通の課題が多い事から合併して、その中で解決してゆくことに決まりました。名称は「事業部会合同本部」と変更されました。

○新体制の顔ぶれ



新役員です。よろしく
お願いします



○新メンバーの紹介

役員及び推進委員

【平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日】 東久保町夢まちづくり協議会
※災害対策本部役員兼任 平成 27 年 5 月 24 日承認

役 員		推 進 委 員		
役 職	氏 名	東朋会	東台会	東睦会
会 長	和田 泰次	いえ・みち委員 高梨 豊	いえ・みち委員 矢部 基行	いえ・みち委員 青木 昭彦
副会長	棚橋 ヨシ	いえ・みち委員 田中 幹房	いえ・みち委員 鶴巻 輝子	いえ・みち委員 小林 喬也
副会長	福山 尚武	いえ・みち委員 小杉 由美子	いえ・みち委員 加藤 ヨシイ	いえ・みち委員 斉藤 明子
会 計 (活動費)	村上美知子	まち・ぼうさい委員 ※ 平川 盛成	まち・ぼうさい委員 ※ 浅賀 達也	まち・ぼうさい委員 吉田 健一
会 計 (事業費)	※伊丹智子	まち・ぼうさい委員 ※ 松田 正徳	まち・ぼうさい委員 加藤 新一	まち・ぼうさい委員 和田 勉
事業部長 いえみち	志鳥 崇一	まち・ぼうさい委員 石野 正信	まち・ぼうさい委員 江森 俊夫	まち・ぼうさい委員 武藤 道子
事業部長 まちぼうさい	※稲田 建	検討会委員 亀井 トミ子	検討会委員 安田 陽介	検討会委員 大上 裕二
事業部長 夢やさい	坪井 良雄	" 和田 くま子	" 石橋 雪江	" 中澤 義彦
広報部長 ニュース編集長	宮本 文子	※ 高橋 智恵子	沖田 博	小田原淑江
事務局 (東朋会)	滝沢 敬一	" 松田 和美	" 渡辺 功	" 山田 恵子
事務局 (東台会)	※杉山國博	" 原田 邦子	" 内海 信重	" 若林 純子
事務局 (東睦会)	佐藤もとえ	" 山口 誠	" 菅野 功次	" 渡辺 美幸
監 事 (東朋会)	大平 忠治	" 遠藤 美枝子	" 太田 光明	※ 米山 勇
監 事 (東台会)	向井傳美子	" 島崎 俊也	" 中島 大輔	" 岩根 千意子
監 事 (東睦会)	後藤伊四朗	" 福井 京子	" 村上 秀雄	" 三輪 幹子
本部長 災害対策本部	※浅賀達也			

○防災広場が 模様替え？

- ▲ 防災広場に雑草防止用青シートを敷き詰め除草作業の代わりにしました。何とか雑草を止めることが出来るか、効果が楽しみです。
- ▲ 今年は防災備蓄倉庫の左前に「雨水タンク(500ℓ)」を消防小屋からの雨水取水で設置することになりました。



公園に設置されている
500ℓとおなじタイプ



防災広場に伸草防止用青シート



○掲示板の設置

「夢まちづくり協議会」のPR用に各町へ1基ずつ掲示板を設置することにより25年は東睦会に、26年は東台会にそして今年度は東朋会に取り付けることになりました。

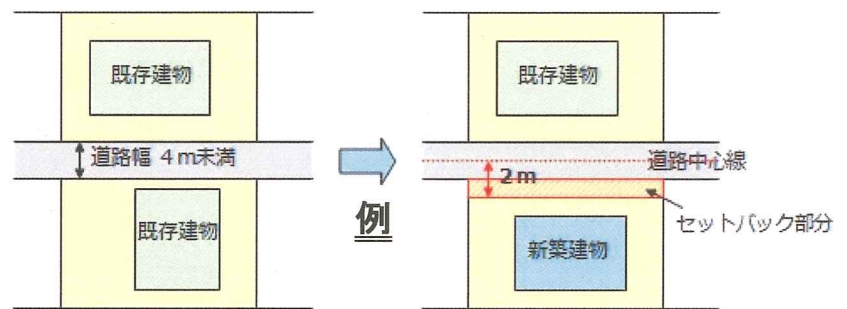
東台会の掲示板です →



富士見坂入口付近

住宅の新築や建て替え等により道路が広がります

家屋の新築や建替の後は、4m拡幅され、縁石も整備されます。



中区の協議会との交流会

- 5月18日 中区第4地区北方協との交流で「夢まちづくり協議会」の事業東久保町の防災事業「雨水タンク」「かまどベンチ」「防災井戸ポンプ」「防災広場」などを見学し、自分たちの地域に帰って始めたいとしいる、これからの事業について、あれこれと楽しく一時を交わして帰りました。



北方町のメンバー 佐藤会長さん



平成26年度 収支決算書 I

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(地域まちづくり活動費)

東久保町夢まちづくり協議会

I. 収入の部 [単位:円]				
科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考(差異理由等)
1. まちづくり協議会分担金	63,600	63,600	0	1町内あたり 0円※
(1) 東朋会 分担金	17,355	17,355	0	1/3分担金
(2) 東台会 分担金	17,355	17,355	0	〃
(3) 東睦会 分担金	17,355	17,355	0	〃 端数 円☆
(4) 前年度収支差額(繰越金)	11,535	11,535	0	
2. まちづくり活動助成金	254,400	254,400	0	横浜市入金額 254,400 *3
(1) 改善事業推進団体助成金	254,400	254,400	0	*1) 対象活動費の80%以下
3. その他収入	32,000	32,012	12	
(1) 預金利息	0	12	12	8月:6円+2月:6円
(2) 西区 地域補助金	0	0	0	地域の繋がりを育み強める助成
(3) 個別町内会 自費負担分	32,000	32,000	0	*2) 東台会揭示板2割負担
収入合計 (A)	350,000	350,012	12	

☆ 1/3分担金の1-2円の端数は会館担当町内から

II. 支出の部 [単位:円]				
科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考(差異理由等)
1. 活動助成金 対象分	318,000	318,134	▲ 134	*1) 助成率80%以下 254,507 *3
(1) 印刷費	58,000	44,711	13,289	ニュース、パンフレット、会議資料
(2) 視察等の交通費	58,000	66,660	▲ 8,660	先進事例、等見学交通費増
(3) 関係機関との交通費	5,280	3,520	1,760	連絡調整のための交通費
(4) 会場使用料	3,000	0	3,000	交流会等の会場使用料
(5) 郵送料	1,000	364	636	切手代他
(6) 事務用品費	23,880	33,209	▲ 9,329	用紙代、インク代他 増
(7) 保険料	5,000	9,830	▲ 4,830	参加者保険 増
(8) 講師等の謝礼	4,000	0	4,000	勉強会講師、等への謝礼減
(9) 揭示板等、広報活動費	159,840	159,840	0	*2) 揭示板個別(東台会)
2. 活動助成金 対象外分	12,000	3,832	8,168	(協議会活動助成金から支払い)
(1) 謝礼等の品代	3,000	0	3,000	運転手0
(2) 会議等飲料費	5,000	3,616	1,384	総会3,616、検討会0、交流0
(3) その他 雑費	4,000	216	3,784	ボウリング、高速0、振込手数料216
3. その他経費	20,000	4,000	16,000	
(1) 予備費	20,000	4,000	16,000	前年西区育み補助金返金
支出合計 (B)	350,000	325,966	24,034	

III. 収支差額 [単位:円]

科 目	予算額	決算額	差異	備考(差異理由等)
収支差額 (A)-(B)	0	24,046	▲ 24,046	次年度へ繰越(注)

(注) 収支差額(剰余金)は、各町内へ返却せず次年度へ繰越し、各町分担当金の一部とします。

まちづくり活動費 収支差額 現在高 内訳 [単位:円]

収支差額 現在高 合計	現金	普通預金 (横浜銀行)
24,046	24,046	0

平成26年度 収支決算書 II

(地域まちづくり事業費)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

東久保町夢まちづくり協議会

I. 収入の部 [単位:円]				
科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考(差異理由等)
1. まちづくり改善事業助成金	360,000	443,000	▲ 83,000	対象事業の90%以下を助成
(1) 井戸ポンプ設置事業 ①	360,000	443,000	▲ 83,000	全費492,307×0.9=443,076
2. 私道整備事業助成金	0	0	0	対象事業の90%以下を助成
(1) 私道舗装危険箇所整備事業	0	0	0	
3. 夢やさい事業基金	111,000	158,637	▲ 47,637	
(1) 事業助成金 対象 自費分	40,000	49,307	▲ 9,307	対象事業費の10%以上を負担
a. 井戸ポンプ設置事業 ①	40,000	49,307	▲ 9,307	(自費=492,307-443,000)
(2) 事業助成金対象外 全額分	71,000	109,330	▲ 38,330	
a. イベント費(参加費など)②	50,000	41,506	8,494	防災ウオークラリー
b. 協議会設備保守費 ③	20,000	25,824	▲ 5,824	防災広場 防草シート
c. その他 費用 ④	1,000	42,000	▲ 41,000	救命講師料39 保険料3
4. その他収入	0	0	0	
(1) 地域事業への協力金等	0	0	0	私道等費用の10%程度
(2) その他(私道舗装負担金等)	0	0	0	共通以外の個人負担金
収入合計 (A)	471,000	601,637	▲ 130,637	

II. 支出の部 [単位:円]

科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考(差異理由等)
1. 事業助成金対象工事	400,000	492,307	▲ 92,307	
(1) 井戸ポンプ設置 ①	400,000	492,307	▲ 92,307	2段深井戸用(東睦会地域)
2. 私道整備事業 助成分	0	0	0	
(1) 私道舗装危険箇所整備	0	0	0	
3. 事業助成 対象外分	71,000	109,330	▲ 38,330	
(1) イベント費(準備費) ②	50,000	41,506	8,494	防災ウオークラリー
(2) 協議会設備保守費 ③	20,000	25,824	▲ 5,824	防災広場 防草シート
(3) その他費用 ④	1,000	42,000	▲ 41,000	救命講師料39 保険料3
支出合計 (B)	471,000	601,637	▲ 130,637	

III. 収支差額 [単位:円]

科 目	予算額	決算額	差異	備考
収支差額 (A)-(B)	0	0	0	注) 支出に対し収入を要するため

夢やさい事業基金残高	合計	普通預金	手許現金
26年度末 現在高	399,720	257,105	142,615 (買付け用)

◎ “野菜を売ったお金は 何に使うの?”



☆ 皆様からの売上の利益金は「まちづくり事業基金」として積み立てられ“まち”の改善事業の自費負担分として積み立てています。現在までの累計は次のとおりです。



平成26年度末までに、積み立てられた総額は……………1,316,722円
 平成26年度末までに、自費負担金として支払った総額は… 917,002円
 ありがとうございます。これからもご協力お願いします。

[編集委員] 和田会長・滝沢・宮本・浅賀・志鳥

【問い合わせ先】

☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町29-11 ☎045-241-7150

